



アシスタントの削除

IPMA アシスタントを削除すると、Cisco CallManager は、そのアシスタントの情報をディレクトリにユーザとして保持します。たとえば、アシスタント *thudson* が、*hart* と *dstewart* という 2 人のマネージャに割り当てられているとします。*thudson* と 2 人のマネージャとのアソシエーションを削除するには、アシスタントとしての *thudson* を Cisco CallManager データベースから削除します。削除した後も、ディレクトリには *thudson* がユーザとして残ります。

Cisco CallManager からのアシスタントの削除

削除する既存のレコードを検索する方法には、次の 2 つがあります。

- [クエリーを使用したアシスタントのアソシエーションの削除 \(P.30-1\)](#)
- [カスタム ファイルを使用したアシスタントのアソシエーションの削除 \(P.30-3\)](#)

クエリーを使用したアシスタントのアソシエーションの削除

Cisco CallManager ディレクトリ内で、マネージャとのアソシエーションからアシスタントを削除する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 **BAT Administration > Managers/Assistants > Delete Assistants > Query** の順に選択します。Delete Assistants Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 最初の Find Assistants where ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索基準を選択します。

- User ID
- First Name
- Middle Name
- Last Name
- Department

2 番目の Find Assistants where ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索基準を選択します。

- begins with
- contains
- is exactly
- ends with
- is empty
- is not empty

ステップ 3 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



ヒント

データベースに登録されているすべてのアシスタントを検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。



(注)

アシスタントを複数の部署から選択するには、このフィールドに複数の部署を入力します。たとえば、部署 12 と部署 24 からマネージャを選択するには、3 番目のボックスに **12, 24** と入力します。削除操作を 2 回繰り返す必要はありません。

ステップ 4 クエリーをさらに定義する場合や、複数のフィルタを追加する場合は、Search Within Results チェックボックスをオンにし、ドロップダウン ボックスから **AND** または **OR** を選択して、ステップ 2 ~ 3 を繰り返します。

ステップ 5 **Find** をクリックします。

検索されたアシスタントのリストが、次の項目別に表示されます。

- User ID
- First Name
- Middle Name
- Last Name
- Department

ステップ 6 Job Information 領域に、ジョブの説明を入力します。

ステップ 7 Run Immediately オプション ボタンをクリックしてアシスタントを即座に削除するか、Run Later をクリックして後でアシスタントを削除します。

ステップ 8 **Submit** をクリックして、アシスタントを削除するジョブを作成します。

ステップ 9 Bulk Administration メイン メニューの Job Scheduler オプションを使用して、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、第 51 章「ジョブのスケジュール」を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、P.54-4 の「BAT ログ ファイル」を参照してください。

その他の項目

詳細については、P.30-4 の「関連項目」を参照してください。

カスタム ファイルを使用したアシスタントのアソシエーションの削除

テキスト エディタを使用してカスタム ファイルを作成し、削除対象のアシスタントのアソシエーションを検索できます。

始める前に

1. テキスト ファイルを作成し、削除するアシスタントのユーザ ID を 1 行に 1 つずつ指定します。
2. カスタム ファイルを Cisco CallManager サーバの最初のノードにアップロードします。詳細については、P.2-5 の「ファイルのアップロード」を参照してください。

カスタム ファイルを使用してアシスタントのアソシエーションを削除する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 **BAT Administration > Managers/Assistants > Delete Assistants > Custom File** の順に選択します。Delete Assistants Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 Select Assistants where フィールドで、識別子 **User ID** を選択します。

ステップ 3 2 番目のフィールドである Custom File ドロップダウン リストボックスで、このトランザクション用に作成したカスタム ファイルの名前を選択します。

ステップ 4 **Find** をクリックします。

検索されたアシスタントのリストが表示されます。

ステップ 5 Job Information 領域に、ジョブの説明を入力します。

ステップ 6 Run Immediately オプション ボタンをクリックしてアシスタントを即座に削除するか、Run Later をクリックして後でアシスタントを削除します。

ステップ 7 **Submit** をクリックして、アシスタントを削除するジョブを作成します。

ステップ 8 Bulk Administration メイン メニューの Job Scheduler オプションを使用して、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、第 51 章「ジョブのスケジュール」を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、P.54-4 の「BAT ログ ファイル」を参照してください。

その他の項目

詳細については、P.30-4 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- [Cisco CallManager からのアシスタントの削除 \(P.30-1\)](#)